

札幌の冬の魅力、
子どもたちに届けましょう!

雪学習 NEWS

札幌市内
小学校
教諭向け

Since 2016

雪学習NEWSでは、札幌市の小学校教諭を対象に、札幌の冬についての話題や知識などの情報を、冬のシーズンを中心に、定期的にお届けします。

No.24

冬を楽しむ

今回は冬のレジャー「ワカサギ釣り」に挑戦!
札幌でもワカサギ釣りができるって知ってました?

今年は記録的な少雪で、スキー山もまだできない学校が多いようです。スキー場も雪不足で困っています。しかし!札幌の冬のレジャーはスキーではありません!それは「ワカサギ釣り」です。そこで今回は篠路茨戸川にある「とれた小屋ふじい農場」のワカサギ釣りを体験しに行きました!

社会科

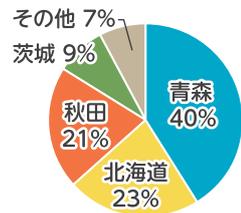


ワカサギとは? ワカサギの主な産地と旬は?

ワカサギは、キュウリウオ目キュウリウオ科の魚類です。シシャモなどと同じキュウリウオ科で、その中でもチカと同じワカザギ属の一種です。ワカサギは、河川を下り、海で成長してから産卵のためにまた河川に戻ってくる「両側回遊型」と河川に一生とどまる「陸封型」が混在しています。

北海道は、ワカサギの漁獲量が259tで全国第2位です!ワカサギは冬～春にかけて産卵期を迎え、大群をなして河川を遡ってきます。特に脂がのるのが桃の節句前後と言われています。なので、どの季節でも行うことができるワカサギ釣りですが、旬を迎える冬に行う氷上ワカサギ釣りが特にオススメです。

【ワカサギ漁獲量】



●全国 1146t

| | |
|-------------|-----------|
| 1位 青森 478t | 4位 茨城 98t |
| 2位 北海道 259t | その他 88t |
| 3位 秋田 238t | |

(平成30年漁業・養殖業生産統計より)

しどわか さぎ釣

体験しました!



ビニール
ハウス内
で行う、氷上
ワカサギ釣りを
体験しました。爆

釣!とはなりませんでしたが、ハウスの中は思ったより暖かく、数人で話をしながら楽しくできました。また、釣竿や網なども全てレンタルできるので、手軽に行けるのも魅力です。友達同士や家族でもできる冬の風物詩氷上ワカサギ釣り。皆さんもいかがですか?冬の新しい趣味が増えるかもしれませんよ!



とれた小屋 ふじい農場 藤井さんのお話



夏は農家をしていますが、5年ほど前から冬にも何かできないかと思い、氷上ワカサギ釣りの場を提供し始めました。最近は、家族連れだけではなく、フィリピンや台湾といった海外からの観光客も増え、女性だけで来られるお客様もいます。家族でも友達同士でも手軽に遊べるのがワカサギ釣りの魅力だと思います。冬の観光レジャーの一つとして、氷上ワカサギ釣りが定着していったら嬉しいです。今後も、観光客向けにワカサギ旅行ツアーなどを続けていきたいと思っています。また、2月には、ワカサギ釣りピックというイベントにも初めて挑戦します。これからも、氷上ワカサギ釣りが冬のレジャーとして広まっていくように頑張りますので、皆さんもぜひ来てみてください。



2匹ゲット!!
ツツタカター



なるほど!札幌の冬

～朝の会で使える小ネタ～
実物投影機で大きく映そう!!



❄️ 雪と暮らすおはなし発表会って何!?

「雪と暮らすおはなし発表会」は、今年で14回目となるイベントで、「冬」や「雪」をテーマにした発表会です。このイベントは、札幌市雪対策室と札幌市教育委員会、雪プロが合同で開催し、会場であるサッポロファクトリーの多くの人の前で、プレゼンテーションを行ったり、壁新聞などの作品展示を行います。

● 誰が参加できるの?

札幌市内に住む小学生～中学生なら誰でも応募可能で、一人でもグループでも参加ができます。作品の応募は1月20日(月)から始まり、プレゼン部門は2月7日(金)まで、作品展示部門は2月21日(金)までです。詳細はホームページへ!



司会は
オクラホマの
藤尾 仁志さん
です!

【プレゼンテーション部門】

「冬」や「雪」について学んだことを1組5分でプレゼンテーション形式で発表する部門です。作品のテーマには、雪まつりの紹介や新しい冬のスポーツを開発した説明、身近なものを使った実験などからわかったことなど、多岐にわたるテーマがあります。

【作品展示部門】

「冬」や「雪」について学んだことを壁新聞やノートにまとめて発表する部門です。応募されたものを全て展示します。作品のテーマには、雪の結晶について調べたり、いろいろな除雪用具の比較など、実験・検証～結果・考察の流れがあるものが多いです。

Q&A

Q. 砂箱って何?

A. 冬になると、地下鉄の入口周辺や交差点、坂道などに黄緑色や茶色の箱を見かけると思います。これは砂箱といって、滑り止め用の砂(石を細かくしたもの)を袋やペットボトルに詰めたものが入っています。札幌市には約4,000個の砂箱があり、デザインも色々です。地域の小学生が作ったポスターが貼られていることもあります。

誰でも使うことのできる砂箱です。つるつる路面の対策に、ぜひ活用してください!



授業をサポートする
資料は、ここ!

このニュースレターや冬や雪に関する指導案等は札幌市役所HPから、ダウンロード可能です。

[ホームページ] <https://www.city.sapporo.jp/kensetsu/yuki/yukigakushu/>

札幌雪学習 🔍 検索

雪に関する写真や動画等、いろいろあります!